

PMスキルテスト 説明資料



オンラインでテストを受けていただくことで、現在のプロジェクトマネジメントスキルを把握することができます。組織を対象として診断することが可能です。

- ✓ 通常有料販売のスキル診断の無料利用。
- ✓ オンラインでの診断後、組織の診断レポート(及び組織に属する個人ごとのレポート)発行。
- ✓ 診断はオンライン実施。

学習計画のためのPMスキルテストは組織にてご利用頂けます。

※組織での利用は15名以上から

コース名	概要	価格(税込)
学習計画のためのPMスキルテスト	<p>現状のPMスキルの把握に役立てて頂けるテストを受けて、マネジメントスキルレベルを診断します。</p> <ul style="list-style-type: none">組織のスキル診断・・・15名様以上に対する診断。個人と組織の診断レポート <p>レポートは、強みと弱みがわかるフィードバックと、学習プランのアドバイスで構成されます。</p> <p><u>こんな方におすすめ</u></p> <ul style="list-style-type: none">学習計画を立てるために、組織の各個人のプロジェクトマネジメントのスキルレベルを把握したい方人的資本経営として、組織の学習計画を立てるために、組織のプロジェクトマネジメントのスキルレベル診断を行いたい方	無料提供 11,000円/名

※スキルテストは、45分間・105問・4択式です。

◆組織レポート (サンプルイメージ)

PMスキルテスト組織レポート

組織名: 株式会社XXXXXXXXXX 様

組織メンバーのスキル平均

株式会社XXXXXXXXXX

● 得点平均

目的意識 12.0
全体感 流れ プロセスの理解 9.0
協働 7.6
計画 5.2
実行 7.6
報告 7.6
開発アプローチ 6.0

スキル要素のバランスが良く、組織全体で価値実現をさせるための土台が出来ているようです。
一方で開発アプローチが弱みとなっています。変化のスピードに追いつけず、市場での競争力が低下する可能性があります。
アジャイル開発等の方法論や実践を組織に組み込むため、専門家によるコーチングや

PMスキルテスト組織レポート

組織名: 株式会社XXXXXXXXXX 様

組織メンバーのスキル分布

株式会社XXXXXXXXXX

PMスキルテスト組織レポート

	目的意識	全体感 流れ プロセスの理解	協働	計画
得点平均	6.0	8.6	7.6	5.2

※平均の内訳は最終ページ参照

各メンバーが自分の共有スキル群が職種別のレベルに適しているため、信頼性のあるスキル構築、計画策定を行うことができるでしょう。
一方で高いレベルの管理スキルをメンバーに存在させない、後継者の育成に注力する必要があるため、期待されるスキル構築と計画策定が有効です。

メンバー	目的意識	全体感 流れ プロセスの理解	協働	計画	実行	報告	開発アプローチ
1	8.7	8.3	5	7.3	7.8	5	5
2	8.3	7.3	5	8.0	9.0	5	5
3	7.7	2.0	5	5.7	7.5	5	5
4	5.7	7.0	5	9.0	6.8	5	5
5	7.7	7.8	5	7.7	8.3	5	5
6	8.0	6.0	5	8.3	3.5	5	5
7	8.7	1.3	5	7.0	6.5	5	5
8	7.3	3.0	5	8.7	7.0	5	5
9	6.0	0.8	5	4.7	4.0	5	5
10	8.7	6.3	5	5.3	4.8	5	5
11	8.0	8.5	5	4.7	4.5	5	5
12	7.3	4.5	5	7.3	0.0	5	5
13	7.0	0.0	5	9.0	5.3	5	5
14	7.7	8.3	5	7.0	0.8	5	5
15	6.3	3.8	5	7.3	8.8	5	5
16	7.3	3.0	5	7.0	6.5	5	5
17	6.7	3.8	5	9.0	0.5	5	5
18	7.0	6.8	5	8.3	8.0	5	5
19	7.0	2.8	5	8.0	6.8	5	5
20	10.3	6.0	5	6.3	4.0	5	5
21	8.3	2.3	5	8.0	0.0	5	5
22	7.0	6.3	5	7.3	3.8	5	5
23	8.3	5.3	5				

◆個人レポート (サンプルイメージ)

PMスキルテスト 個人レポート

氏名: MSOL太郎 受験日: 2023/7/12 13:43

	目的意識	全体感 流れ プロセスの理解	協働	計画	実行	報告	開発アプローチ	合計
得点	7	7	7	7	8	6	9	47
PJA基準値	5	5	5	5	5	5	5	35
PJC基準値	8	8	8	8	8	8	8	56
PMA基準値	11	11	11	11	11	11	11	77

PMスキルテストレポート

目的意識 7
全体感 流れ プロセスの理解 7
協働 7.6
計画 5.2
実行 7.6
報告 7.6
開発アプローチ 6.0

● 得点 ● PJA基準値 ● PJC基準値 ● PMA基準値

目的意識 15
全体感 流れ プロセスの理解 12
協働 9
計画 5
実行 8
報告 6
開発アプローチ 9

フィードバック

- 特に「報告」の側面に強みを持っています。的確な報告ができることを示しています。
- 一方で「開発アプローチ」については大きな弱点となっているようです。
- 今一度、開発アプローチについて学び直しを行ってください。
- 特に適応型（アジャイル）は、今後の主流となっていくことが想定されています。

学習の提案

- 適応型（アジャイル）についての強み方を学ぶために、「アジャイル基礎研修」をご受講頂くことをお勧めします。
- 基礎となるマネジメントを学ぶために、「PM実践講座（PMBOK®第7版対応）」をご受講頂くことをお勧めします。
- 実行力を養うために、「PJC®認定」をご受講頂くことをお勧めします。



マネジメントを、世界を動かすエンジンに。